

	<p>〒601-8036 京都市南区東九条松田町 62 NPO 法人日本自立生活センター 「ワークス共同作業所」 TEL (075) 682-3201 FAX (075) 682-3330 <a href="http://www.mediawars.ne.jp/~saba">http://www.mediawars.ne.jp/~saba</a> Eメール:saba@mediawars.ne.jp 2012年4月20日 第1刷 第59号 編集責任者 大崎雅彦</p>
---	---

## 新制度移行へ(就労支援B型と生活介護)について

八木俊幸

ワークス共同作業所は、平成 24 年 4 月 1 日をもって提供する、多機能型事務所に指定生活介護と指定就労継続支援に生まれ変わりました。今まで15年もかけて来た無認可共同作業所という枠組から「指定事務所」になりました。所員の皆さんも職員の皆さんも理事会の方々もJCIL本体の皆さんも自立支援事業所も何度も何度も話し合いを重ねて移行を決定しました。手続きも複雑なものでした。私は認可手続きの仕事を担当しますが、手続きを進めていく中ですごく不安に感じるがありました。それは「自分達の居場所が施設のようにになってしまうかもしれない」ということです。「事業所」になったことで施設としての管理が強くなるのではないかと心のどこかに引っかかるものが今もあるのです。「施設」に入所したことのあるものにしか分からない恐怖に近い感覚が甦ってくるのです。しかし、事業所に生まれ変わらなければ自分達の居場所がなくなるのです。私達は何度も話し合い、移行することを選びました。自分達の働く場、居場所であり続けられるよう、さらに話し合いを重ねていきたいと思ひます。

ご支援ご協力を頂きました皆様に心から感謝致します。

## 多目的作業スペース『松の間』改装工事について

河野さつき

去る3月26日～3月29日まで4日間、松の間を改装しました。  
改装箇所は、ロフトとエアコンとコンセント(2ヶ所)です。  
以前は冬になると窓の隙間から冷たい風が入ってくることで、作業場と松の間の温度差でメンバーが体調を崩すことがよくありました。  
今まではこの松の間に荷物を置くことが多かったように記憶しています。ロフトができたおかげで整理整頓ができるようになりました。

工事前

工事後



## NAKAJIMA'S EYES

2012年04月

今年の春は、中々暖かくなならない。何時までも冬の続きの様な寒さが続いた。でも私達が子供の頃の冬は、今よりも寒さが厳しかった気がする。四季の移り変わりが、もっとハッキリとしていた。

中京区に住んでいた頃、特に二月の節分会(せつぶんえ)の時は、牡丹雪や霰(あられ)が降り、近くの壬生寺では屋台が立ち並び、朝から夜まで賑やかだった。また念仏狂言もあり、よく観に行った。

厄除けの「かわらけ投げ」をしたりもした。非常に、冷たく寒い季節だったが、冬の楽しみ方が沢山あった。春になると町内会のレクリエーションで、お花見や小旅行に行ったり、町内の色んな行事に参加した。五月に成れば神泉苑(しんせんえん)でも、念仏狂言が催された。これもよく観に行った。幼少の頃、親友とこの神泉苑で、沢蟹や川海老、鮎・泥鰌(どじょう)等を追いかけて、夕方まで遊んだ。重要文化財の庭で遊べたのだから贅沢な話である。夏は地蔵盆に家族全員で参加。地蔵盆の開かれている、路地裏の入り口には、頭上に大きな提灯が掲げられた。父が、この提灯に毎年絵を描いていた。あまり「取り柄」の無い父だが、絵を書いたり、川柳を作ったりするのは得意だった。

右京区に引っ越した頃、冬になると近所の田畑や道路には霜柱が立ち、その上を歩く度に、バリッバリッと潰れて行く音がした。この音を聞くのは、いかにも歩いている実感がして、気持ちの良いものだった。冬は靴に「アイゼン」をつけ、友達と雪の愛宕登山。近所の子と軟式野球やソフトボールもよくやった。桂川では、川を堰き止め、簡易プールが出来、そこで一日中泳いでいた。夕方から夜にかけて蛍が飛び交い、桂川で夜釣りをよくした。大規模な花火大会も催された。周りを見回すだけで自然が沢山あり、四季の移ろいが感じられた。近年の冬は、雪もあまり降らなくなった。雨が降るとなると大量に降る。地球温暖化の影響だろうか、色んなものが狂って来ている様に思う。

あしあと(3月8日～3月26日まで)

- 03月08日(木) ほていまつり(万福寺)
- 03月18日(日) 藤の森手づくり市
- 03月18日(日) スポーツセンター春まつり
- 03月23日(金) ワークス, JCIL 本体の交流会
- 03月26日(月)～29日(木) 松の間工事(空調、ロフト)

編集後記



私が今回BUG59号を構成するにあたって考えたことは、BUGを設定した期日までに完成したいということでした。

予定を決めた翌日から原稿依頼したメンバーに何百字以内で書いてほしいと頼み、最終的には原稿は集まりました。

しかし2ページ目の画像加工が上手くいかず、メンバーの一人に画像加工を手伝ってもらい、何とか完成しました。スポーツ好き所員

